

人文科学研究所研究叢書

69.『英文学と映画』

2019年3月15日発行

中央大学人文科学研究所 編 中央大学出版部発行

本体価格2,900円（税別）

ISBN 978-4-8057-5353-8

はしがき	
「時にしたかわねばならぬ」 —オーソン・ウェルズの『オセロー』をめぐって	篠崎 実
ジェイン・オースティンのアダプテーション —成功の秘訣	新井 潤美
作家の伝記 —文学作品から映像作品への語りの継承	宮丸 裕二
ジャンル性と作家性のあいだで —『戦場からのラブレター』のメロドラマ的想像力	松本 朗
『独裁者』を観る人びと —マス・オブザヴェイション資料から読む第二次大戦期の大衆とユーモアの関係	福西 由実子
スマイリーはなぜ泳ぐのか —ル・カレの二つのフィクション世界を構造化する	秋山 嘉
ヘリテージ映画の再定義にむけて —マーガレット・サッチャーの影のもとで	丹治 愛
三つの『贖罪』と運命のタイプライター —イアン・マキューアンの『贖罪』とジョー・ライトの翻案映画をめぐって	安藤 和弘